



「狭心症治療の最前線」

～大切な心臓を守るために～

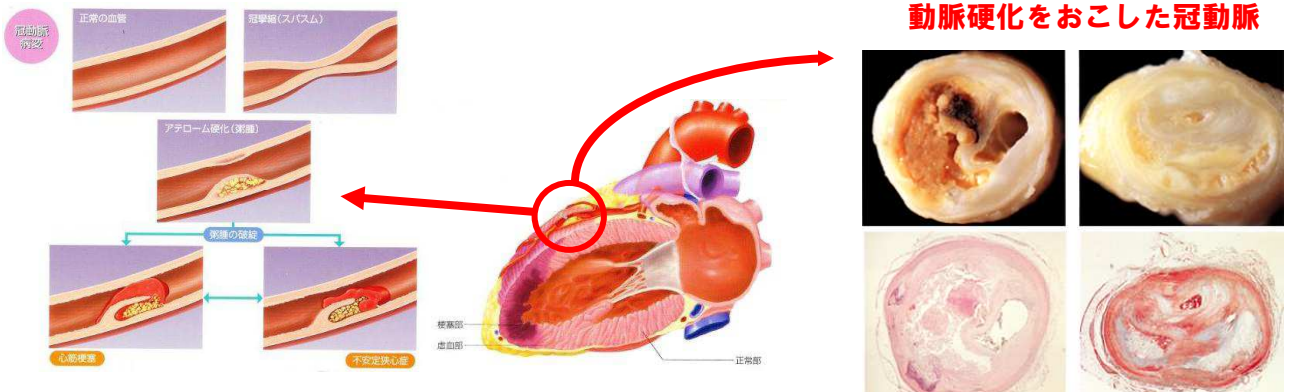


だな たけし
産業医 田名 毅 (首里城下町クリニック)

9月の当クリニック地域向け医療講演会は、「狭心症」について取り上げました。
狭心症、そのいきつく先にある心筋梗塞は、突然死の原因の多くを占めていると考えられています。
その治療の最前線について今回、琉大病院の狭心症治療の中心で活躍している大城先生をお招きして講演していただきました。

1. 狭心症の原因

狭心症は生活習慣や加齢が原因で起こる動脈硬化によって引き起こされます。



生活習慣病（高血圧・高脂血症・糖尿病・喫煙）による動脈硬化が狭心症の原因の大部分を占めます。
狭心症は心筋梗塞に比べ症状が軽く漠然としており、自然に軽快するため軽く考えている人が多い様です。

2. 狭心症の検査

- ①生活習慣病の検査・・・採血，PWV（血管年齢）など
- ②血液が心臓に十分流れているかを調べる検査・・・運動負荷心電図，核医学検査
- ③心臓の血管に動脈硬化が起こっているかを調べる検査・・・冠動脈CT，心臓カテーテル検査

基本は、**運動負荷検査**です。

4-1 トレッドミル



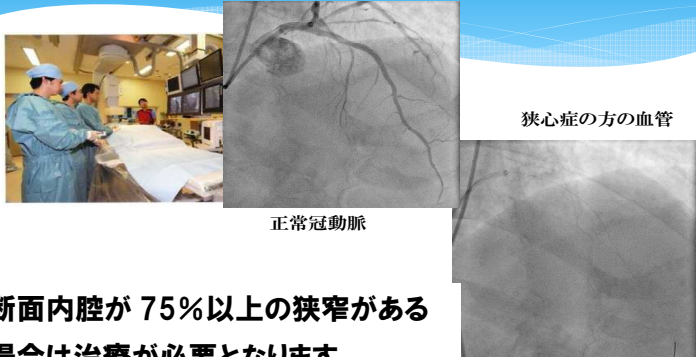
4-2 エルゴメータ



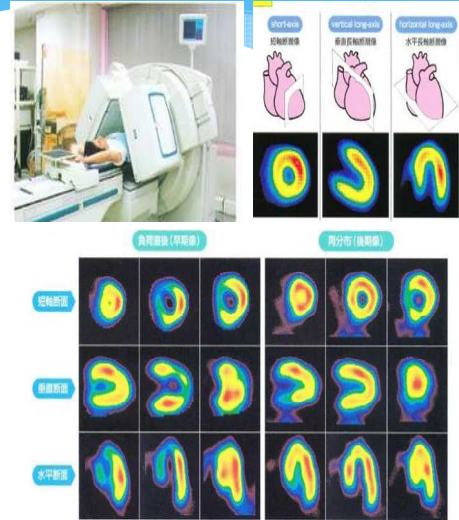
運動ができないときに核医学を用いた検査が行われ、本当に疑わしい時は**カテーテル検査**を行い、心臓の血管3本のうち、どの部分がどれくらい狭くなっているかを調べます。

狭心症の検査(核医学検査)

心臓カテーテル検査



断面内腔が75%以上の狭窄がある場合は治療が必要となります。



【トーアエイヨー心臓病アトラス】より引用

3. 狭心症の治療

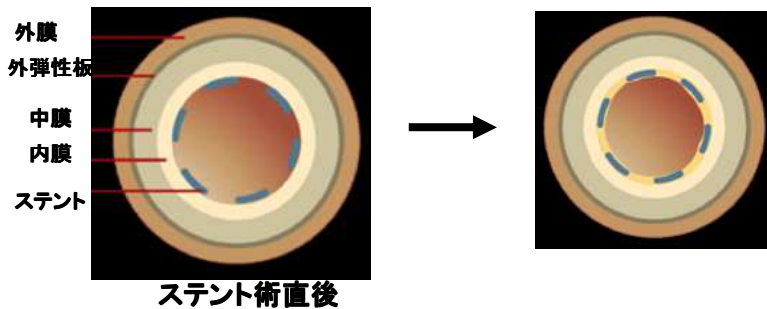
- ①薬物治療・・・抗血小板剤、ニトログリセリン、 β ブロッカー、Ca ブロッカー
- ②血行再建術・・・PCI (経皮的冠動脈インターベンション)
CABG (冠動脈バイパス術)

生活習慣病に対する治療・・・高血圧、高脂血症、糖尿病のコントロール、禁煙指導、運動指導、食事指導
一昔前までは冠動脈バイパス術といって他の血管を心臓の血管につなぐ治療しかありませんでした。

しかし、これは心臓を開く手術ですので、受ける側も手術する側も大変労力を必要とする治療でした。

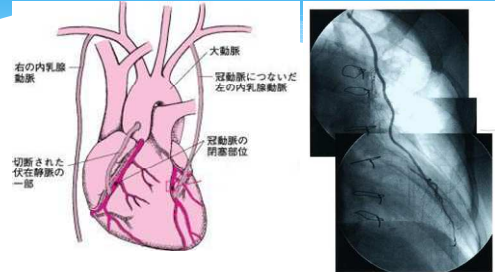
医学の進歩により、現在はステント治療が行われるようになりました。中でもこの10年ほどで行われるようになった**薬剤溶出性ステント**は医学の革命といえるでしょう。

その内膜の現状はこの図のようになっています



ステント術直後

冠動脈バイパス手術



薬剤溶出性ステント術後は再狭窄はみられない

薬剤溶出ステントは治療技術を大幅に進歩させました。以下の2点に関して注意が必要です。

- ①ステント留置後は抗血小板療法の継続が重要
- ②動脈硬化の再発を防ぐためには、LDL-C (悪玉コレステロール) を下げるスタチンを用いた治療が重要。
※今はリピトール、リバロ、クレストールという、薬剤があります。

最後にメッセージをいただきました！

ステントを入れたら抗血小板剤は勝手にやめないこと。主治医と常に相談を。可能な限り高脂血症の薬はスタチン系にしてもらうこと。

薬剤溶出性ステントのおかげで、ある程度の狭心症治療は可能になりました。



お知らせ



第 116 回 首里城下町クリニック 『地域むけ医療講演会』

日 時: 10月30日(火) 19:00~

テーマ: ご存知ですか? 肺がんのこと ~肺がん臨床医からのメッセージ~

講 師: 琉球大学大学院 感染症・呼吸器・消化器内科学(第一内科)

医師 古堅 誠 先生

その他クリニックに関しては HP をご覧ください <http://www.shuri-jc.jp>

首里城下町クリニック 『働く人健康支援室』は、

あなたの **相談窓口** です!

相談窓口

産業医は、あなたの職場と職場で働く方々の心とからだの健康を支援します。

★産業医・保健師による事業所訪問日を設けている事業所の職員は、お気軽に訪問日をご活用下さい。

★クリニック内の『働く人健康支援室』では保健師による健康相談を行っています。どなたでもどうぞ! 事業所訪問などで不在の事もありますので、お電話の上、いらしてください。

★クリニック内で産業医との面談は診療の合間となりますが可能です。

事前にお電話くださり働く人健康支援室で“産業医との面談”とお話ください。診察や検査の必要がない限りは無料です。

★その他、電話やメール相談も随時行っています。



産業医・内科医
高血圧が専門です
田名 毅



保健師・産業カウンセラー
認定産業看護師 **田名彩子**



保健師
又吉雅代



認定産業看護師
山城愛子

連絡先

首里城下町クリニック 働く人健康支援室
098-885-5000

携帯 070-5814-0065 (田名彩子)
メール saiko@biscuit.ocn.ne.jp

フライバシーは守ります。
お気軽にご利用下さい!